



## 平成28年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成27年7月30日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 東北銀行

コード番号 8349 URL <http://www.tohoku-bank.co.jp/>

代表者 （役職名）取締役頭取 （氏名）村上 尚登

問合せ先責任者 （役職名）執行役員経営企画部長 （氏名）高橋 淳悦 TEL 019-651-6161

四半期報告書提出予定日 平成27年8月6日 配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：有 特定取引勘定設置の有無 無

四半期決算説明会開催の有無：無

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成28年3月期第1四半期の連結業績（平成27年4月1日～平成27年6月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第1四半期	3,779	0.6	616	10.0	386	13.0
27年3月期第1四半期	3,756	27.0	560	9.2	341	10.7

（注）包括利益 28年3月期第1四半期 37百万円（96.1%） 27年3月期第1四半期 961百万円（- %）

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第1四半期	4.07	2.50
27年3月期第1四半期	3.60	2.11

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
28年3月期第1四半期	869,510	37,733	4.2
27年3月期	845,812	37,941	4.3

（参考）自己資本 28年3月期第1四半期 36,489百万円 27年3月期 36,701百万円

（注）「自己資本比率」は、（期末純資産の部合計 - 期末非支配株主持分）を期末資産の部合計で除して算出しております。

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	2.50	-	2.50	5.00
28年3月期	-	-	-	-	-
28年3月期（予想）	-	2.50	-	2.50	5.00

（注1）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

（注2）上記「配当の状況」は、普通株式に係る配当の状況です。当行が発行する普通株式と権利関係の異なる種類株式（非上場）の配当の状況については、後述の「種類株式の配当の状況」をご覧ください。

### 3. 平成28年3月期の連結業績予想（平成27年4月1日～平成28年3月31日）

（％表示は、通期は対前期、第2四半期（累計）は対前年同四半期増減率）

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	7,050	5.3	830	17.1	520	9.5	5.40
通期	14,100	7.9	1,660	26.0	1,030	23.6	10.70

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無  
新規 - 社（社名） - 、除外 - 社（社名） -

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(注) 詳細は、【添付資料】P. 2「2. サマリー情報（注記事項）に関する事項（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

期末発行済株式数（自己株式を含む）	28年3月期1Q	95,099,631株	27年3月期	95,099,631株
期末自己株式数	28年3月期1Q	344,165株	27年3月期	344,145株
期中平均株式数（四半期累計）	28年3月期1Q	94,755,471株	27年3月期1Q	94,764,119株

四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続を終了していません。

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当行が発表日現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当行として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

・種類株式の配当の状況

普通株式と権利関係の異なる種類株式に係る1株当たり配当金の内訳及び配当金総額は次のとおりであります。

第一種優先株式	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	-	0.19	-	0.19	0.38
28年3月期	-				
28年3月期(予想)		0.19	-	0.19	0.38

(注) 直近に公表されている種類株式の配当予想からの修正の有無： 無

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	2
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	2
3. 四半期連結財務諸表 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	4
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	6
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	6
(5) 重要な後発事象 .....	6
4. 補足情報 .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間の連結経営成績につきましては、経常収益は、有価証券利息配当金や株式等売却益などの増加により前年同四半期連結累計期間比23百万円増収の37億79百万円となりました。経常費用は、経費の減少を主な要因として同33百万円減少し31億63百万円となりました。

以上の結果、経常利益は同56百万円増益の6億16百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は同45百万円増益の3億86百万円となりました。

### (2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末の連結財政状態につきましては、預金等(譲渡性預金を含む)は、全預金者層で増加したことから、前連結会計年度末比237億31百万円増加し7,985億30百万円となりました。

貸出金は、季節的要因による事業性貸出の減少等により前連結会計年度末比125億88百万円減少し5,157億57百万円となりましたが、前年同四半期連結会計期間末比では96億70百万円増加しております。

有価証券は、安定的な利息収入と市場動向による運用収益の増加を図るため債券による運用額を増額したことで前連結会計年度末比195億98百万円増加し2,736億92百万円となりました。

### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成27年5月13日に公表いたしました連結業績予想に変更はありません。

## 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

### (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

### (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

### (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計方針の変更)

(「企業結合に関する会計基準」等の適用)

「企業結合に関する会計基準」(企業会計基準第21号 平成25年9月13日。以下「企業結合会計基準」という。)、  
「連結財務諸表に関する会計基準」(企業会計基準第22号 平成25年9月13日。以下「連結会計基準」という。)  
及び「事業分離等に関する会計基準」(企業会計基準第7号 平成25年9月13日。以下「事業分離等会計基準」という。)等を、当第1四半期連結会計期間から適用し、支配が継続している場合の子会社に対する当行の持分変動による差額を資本剰余金として計上するとともに、取得関連費用を発生した連結会計年度の費用として計上する方法に変更しております。また、当第1四半期連結会計期間の期首以後実施される企業結合については、暫定的な会計処理の確定による取得原価の配分額の見直しを企業結合日の属する四半期連結会計期間の四半期連結財務諸表に反映させる方法に変更いたします。加えて、四半期純利益等の表示の変更及び少数株主持分から非支配株主持分への表示の変更を行っております。当該表示の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間及び前連結会計年度については、四半期連結財務諸表及び連結財務諸表の組替えを行っております。

企業結合会計基準等の適用については、企業結合会計基準第58-2項(4)、連結会計基準第44-5項(4)及び事業分離等会計基準第57-4項(4)に定める経過的な取扱いに従っており、当第1四半期連結会計期間の期首時点から将来にわたって適用しております。

なお、当第1四半期連結財務諸表に与える影響額はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (平成27年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成27年6月30日)
<b>資産の部</b>		
現金預け金	16,719	15,068
コールローン及び買入手形	29,800	47,500
商品有価証券	8	8
有価証券	254,094	273,692
貸出金	528,345	515,757
外国為替	238	219
その他資産	6,612	7,534
有形固定資産	8,646	8,569
無形固定資産	1,180	1,078
退職給付に係る資産	17	37
繰延税金資産	132	287
支払承諾見返	5,020	4,690
貸倒引当金	5,003	4,933
<b>資産の部合計</b>	<b>845,812</b>	<b>869,510</b>
<b>負債の部</b>		
預金	769,246	793,544
譲渡性預金	5,552	4,985
借入金	19,349	19,143
その他負債	7,370	8,117
退職給付に係る負債	137	109
睡眠預金払戻損失引当金	11	11
偶発損失引当金	240	232
ポイント引当金	24	25
利息返還損失引当金	14	14
再評価に係る繰延税金負債	901	901
支払承諾	5,020	4,690
<b>負債の部合計</b>	<b>807,870</b>	<b>831,776</b>
<b>純資産の部</b>		
資本金	13,233	13,233
資本剰余金	11,159	11,159
利益剰余金	7,456	7,598
自己株式	67	67
<b>株主資本合計</b>	<b>31,782</b>	<b>31,923</b>
その他有価証券評価差額金	3,158	2,802
土地再評価差額金	1,698	1,698
退職給付に係る調整累計額	62	64
その他の包括利益累計額合計	4,918	4,565
非支配株主持分	1,240	1,243
<b>純資産の部合計</b>	<b>37,941</b>	<b>37,733</b>
<b>負債及び純資産の部合計</b>	<b>845,812</b>	<b>869,510</b>

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
経常収益	3,756	3,779
資金運用収益	2,590	2,630
(うち貸出金利息)	2,193	2,140
(うち有価証券利息配当金)	385	476
役務取引等収益	569	568
その他業務収益	399	368
その他経常収益	196	213
経常費用	3,196	3,163
資金調達費用	117	103
(うち預金利息)	93	97
役務取引等費用	209	213
その他業務費用	272	308
営業経費	2,552	2,495
その他経常費用	43	42
経常利益	560	616
特別利益	-	-
特別損失	5	14
固定資産処分損	5	14
税金等調整前四半期純利益	555	602
法人税、住民税及び事業税	42	200
法人税等調整額	154	10
法人税等合計	197	211
四半期純利益	357	390
非支配株主に帰属する四半期純利益	16	4
親会社株主に帰属する四半期純利益	341	386

(株)東北銀行(8349)平成28年3月期第1四半期決算短信

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年6月30日)
四半期純利益	357	390
その他の包括利益	603	353
その他有価証券評価差額金	597	355
退職給付に係る調整額	5	2
四半期包括利益	961	37
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	945	33
非支配株主に係る四半期包括利益	15	4



(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。

4. 補足情報

（記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。）

**平成28年3月期第1四半期決算のハイライト**

経常収益は、有価証券利息配当金や株式等売却益の増加などにより、平成27年3月期第1四半期比60百万円増収の33億71百万円となりました。

コア業務純益は、資金利益の増加や経費の減少を主な要因として、同1億14百万円増益の3億95百万円となりました。

経常利益は、コア業務純益の増加を要因として、同86百万円増益の5億75百万円となりました。

上記の要因から、四半期純利益は同52百万円増益の3億62百万円となりました。

金融再生法開示債権比率は、平成26年6月末比0.39ポイント低下し3.49%となりました。

(1) 損益状況

【単体】

(単位:百万円)

	平成28年3月期 第1四半期	平成27年3月期 第1四半期比	平成27年3月期 第1四半期	平成28年3月期 第2四半期累計期間 業績予想
経常収益	3,371	60	3,311	6,250
業務粗利益	2,803	△6	2,809	
うち資金利益	2,521	55	2,466	
うち役務取引等利益	260	△7	267	
経費	2,386	△66	2,452	
うち人件費	1,152	0	1,152	
うち物件費	1,103	△77	1,180	
コア業務純益(注2)	395	114	281	
一般貸倒引当金繰入額	—	—	—	
業務純益	416	60	356	
うち国債等債券損益	21	△53	74	
臨時損益	159	26	133	
うち不良債権処理額	△8	△5	△3	
うち株式等関係損益	85	56	29	
うち貸倒引当金戻入益	52	△15	67	
うち償却債権取立益	6	△22	28	
経常利益	575	86	489	770
特別損益	△14	△9	△5	
税引前四半期純利益	561	77	484	
法人税、住民税及び事業税	188	166	22	
法人税等調整額	10	△142	152	
法人税等合計	199	25	174	
四半期純利益	362	52	310	500
与信関連費用(△は戻入益)	△67	31	△98	

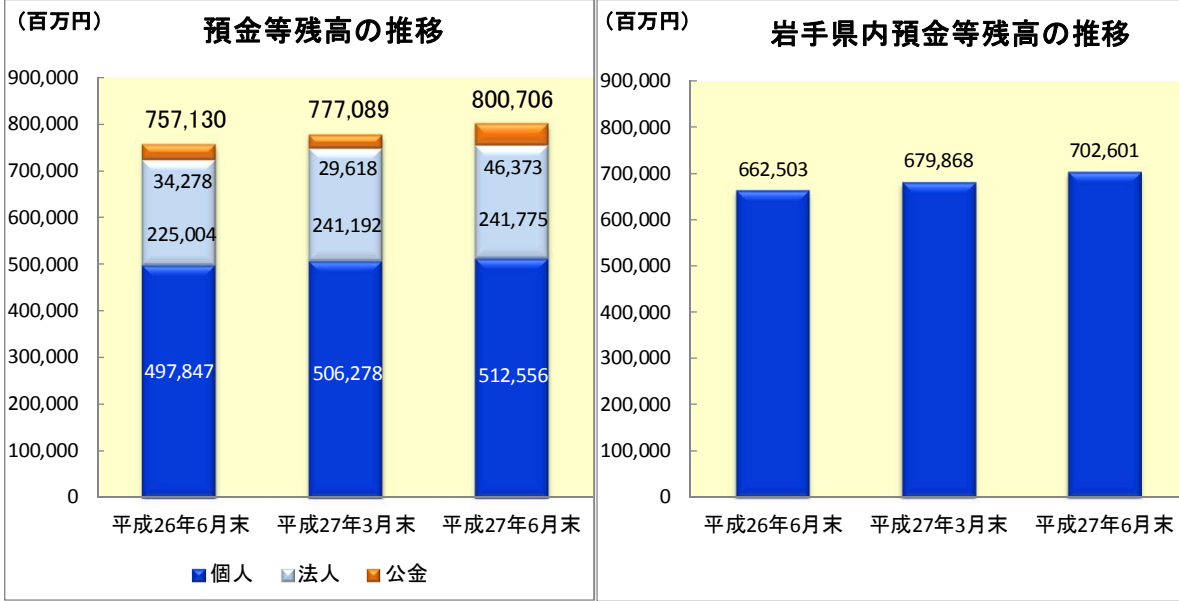
(注)1. 決算計数の一部は、簡便な手続を採用して算出しております。

2. コア業務純益 = 業務純益 + 一般貸倒引当金繰入額 - 国債等債券損益(5勘定戻)

3. 与信関連費用 = 一般貸倒引当金繰入額 + 不良債権処理額 - 貸倒引当金戻入益 - 償却債権取立益

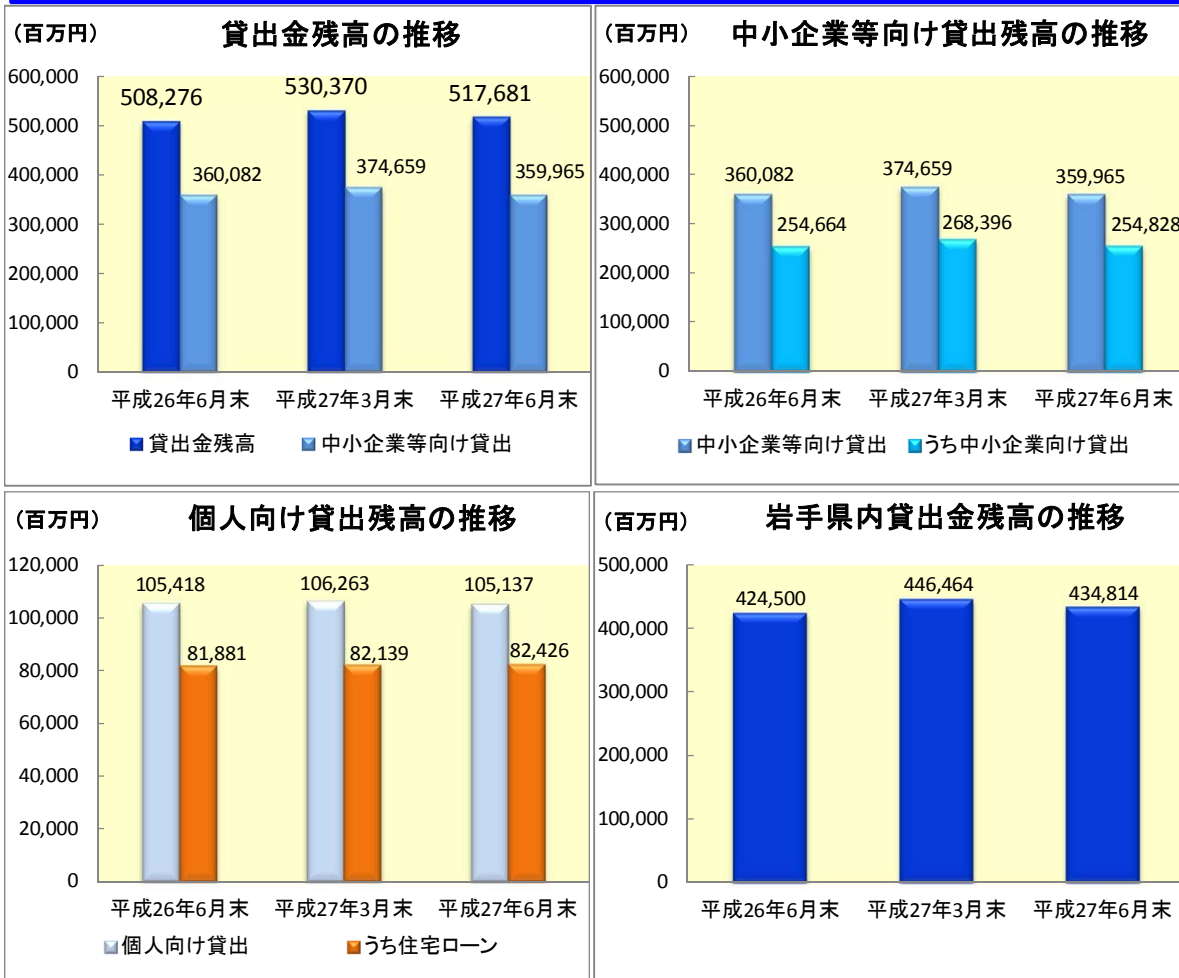
(2) 預金等の状況【単体】

預金等残高(譲渡性預金を含む)は、個人預金が平成26年6月末比147億9百万円増加するなど全預金者層で増加したことから、同435億76百万円増加し8,007億6百万円となりました。



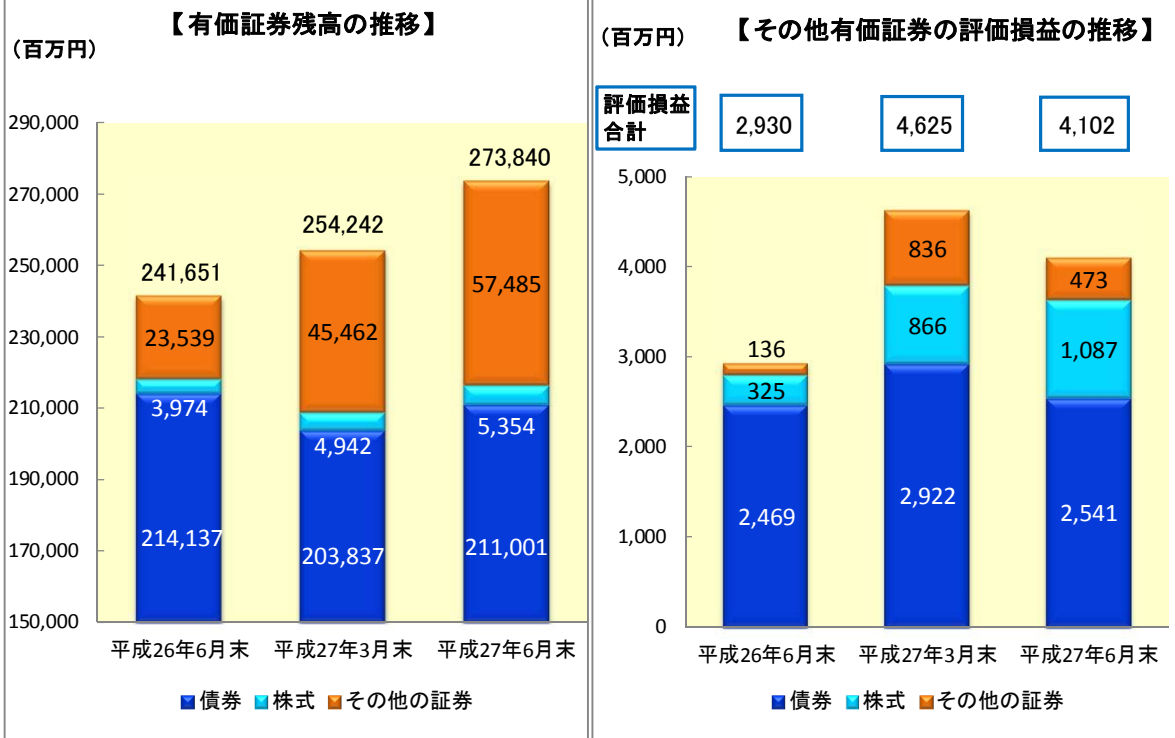
(3) 貸出金の状況【単体】

貸出金残高は、平成26年6月末比94億5百万円増加し5,176億81百万円となりました。また、住宅ローン残高は同5億45百万円増加し824億26百万円となりました。



(4) 有価証券の状況【単体】

有価証券残高は、平成26年6月末比321億89百万円増加し2,738億40百万円となりました。その他有価証券の評価損益は、平成26年6月末比11億72百万円評価益が拡大し41億2百万円となりました。

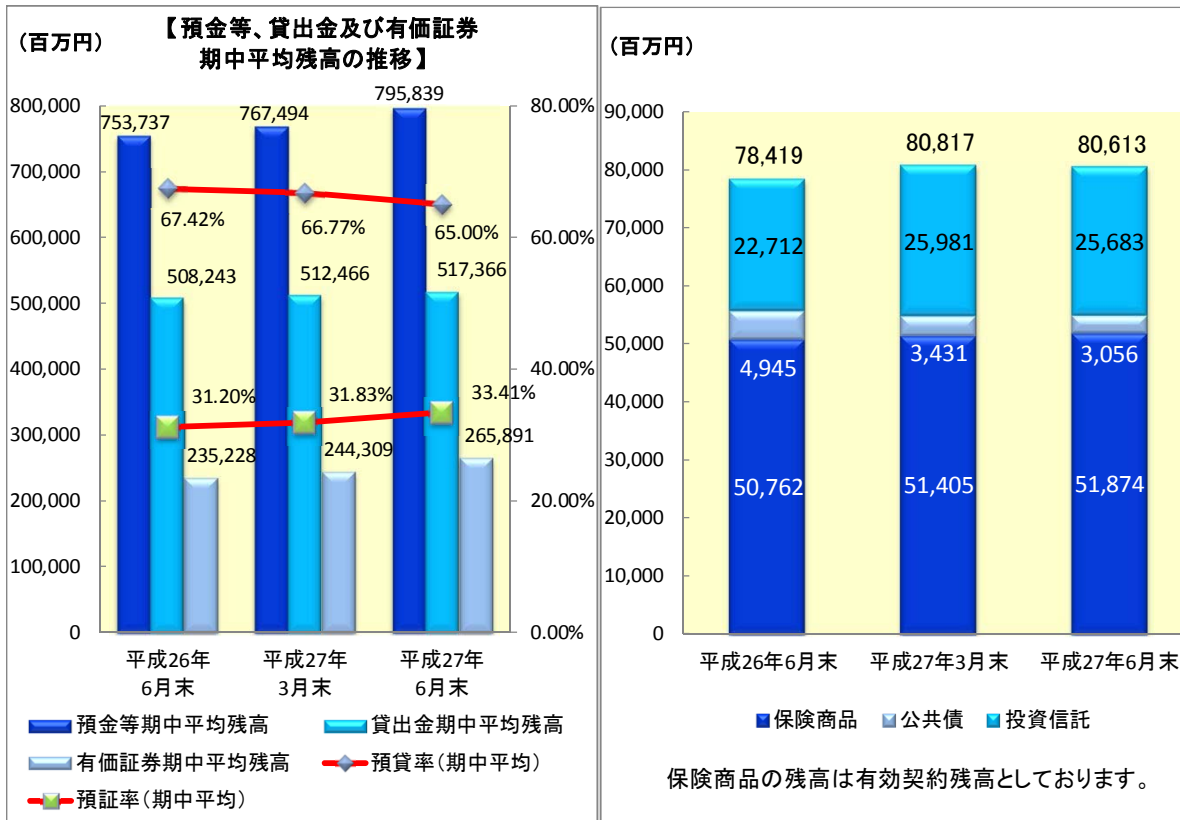


(5) 預貸率、預証率の状況【単体】

預貸率は平成26年6月末比2.42ポイント低下し65.00%、預証率は同2.21ポイント上昇し33.41%となりました。

(6) 預り資産の状況【単体】

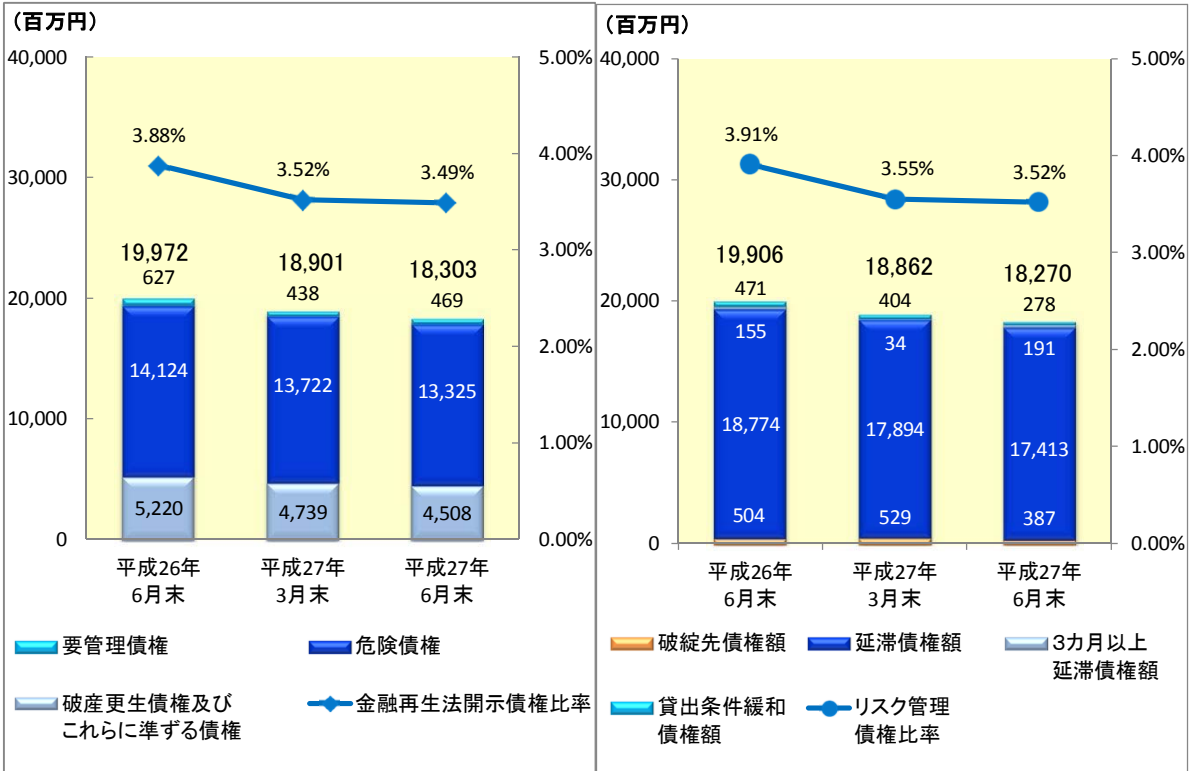
投資信託は、平成26年6月末比29億71百万円増加し256億83百万円となりました。保険商品は、同11億12百万円増加し518億74百万円となりました



保険商品の残高は有効契約残高としております。

(7) 不良債権の状況【単体】

金融再生法開示債権における開示債権合計は平成26年6月末比16億69百万円減少し183億3百万円となりました。総与信額に占める開示債権比率は同0.39ポイント低下し3.49%となりました。リスク管理債権額は同16億36百万円減少し182億70百万円となり、リスク管理債権比率についても同0.39ポイント低下し3.52%となりました。



(8) 自己資本比率の状況

自己資本比率は国内基準(4%)を採用しております。単体は平成27年3月末比0.11ポイント上昇し8.97%、連結は同0.11ポイント上昇し9.65%となりました。

